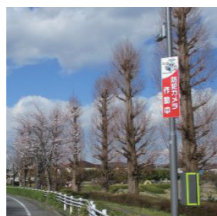


## 安全安心を実感できるまちづくり



- **住宅建築物耐震化事業** [拡充] ▶ 388万5千円  
地震災害から市民の生命財産を守るため、耐震診断士による耐震強度の診断を実施します。また、耐震基準に満たない木造住宅の補強・改築工事費に補助を行います。

- **空家活用補助金交付事業** [新規] ▶ 120万円  
空家の利活用を促進するため、空き家バンクへ登録した住宅の改修工事費や家財処分費の補助を行います。



- **防犯灯・防犯カメラ設置事業** [継続] ▶ 1,599万3千円
- **地域防災計画・国民保護計画改定事業** [継続] ▶ 571万7千円

- **地域防災育成事業** [新規] ▶ 91万4千円  
地域の防災力を高めるため、自主防災組織の結成促進を図ります。

## 頼れる福祉のあるまちづくり



- **病院バス運行事業** [拡充] ▶ 3,024万3千円  
令和2年度に実証運行した筑波学園病院までの病院バスを本格運行するとともに、JAとりで総合医療センターへの病院バスの実証運行を行い、市民のニーズにあった運行方法を検証します。

- **基幹相談支援センター事業** [新規] ▶ 1,186万2千円  
障がい者の相談窓口として、基幹相談支援センターを設置し、相談体制の強化を図ります。

- **高齢者等ごみ出し支援事業** [新規] ▶ 9万8千円  
一定要件以上の高齢者、障がい者宅に週1回訪問し、ごみを回収します。

- **生活困窮者自立支援事業** [拡充] ▶ 1,324万3千円  
生活困窮のリスクの高い世帯が生活保護に至る前の自立支援と、生活保護から脱却した人が再び生活保護に頼ることのないよう支援を行います。

- **思いやりの環境づくり支援（合理的配慮支援）事業** [新規] ▶ 55万5千円  
障がいのある方に必要な配慮を行うためにかかるコミュニケーションツールの作成や折りたたみ式スロープなどを購入する市内事業者などに対し、その費用を助成します。

## そのほかの主な事業

- **みらい平市民センター開設準備事業** [新規] ▶ 1億6,964万5千円  
多様化する市民ニーズに対応するため、新たな行政サービスの拠点となるみらい平市民センターを開所（8月24日開所予定）します。

- **水稻病害虫緊急対策補助事業** [拡充] ▶ 3,990万円  
稲の良好な生育をおびやかす「カメムシ」の被害を防ぐため、薬剤散布などを行う農家へ薬剤購入費の補助を拡充します。

- **スマート農業推進事業** [拡充] ▶ 93万3千円  
井関農機(株)などと連携し、品質・収量の向上およびコストの削減の検証を行います。

- **農業参入環境整備事業** [新規] ▶ 116万円  
農業への新規参入者の増加を図るため、(株)クボタや農業経営者団体と連携し、農地・技術・機械など包括的な支援を実施します。

- **福岡工業団地第2期地区整備事業** [拡充] ▶ 509万5千円  
茨城県と連携して、新たな産業系拠点の整備および企業誘致を推進します。併せて、土地利用に関する地区計画策定業務を実施します。

- **スマートインターチェンジ整備等事業** [拡充] ▶ 1億9,289万円


## 令和3年度の主な事業と予算

# 「よりそう市政」の推進へ

伊奈庁舎財政課 内線2203

## おやこ・まるまるサポート、病院バス、市民センター開設など実施

新年度予算が決定しました。  
今年度の一般会計予算は213億2,675万円です。  
今回の特集では、市が今年度取り組む重点的な施策を「安心して子育てができるまちづくり」「安全安心を実感できるまちづくり」「頼れる福祉のあるまちづくり」の3つの項目に沿ってお知らせします（P2～P3）。  
また、予算の概要や内訳について、グラフなどを用いながらお知らせします（P4～P5）。  
市では、市民の皆さんに「よりそう市政」の実現に向け、さらなる施策を展開し、事業推進を加速させていきます。

 マークの事業は6ページの「育」で取り上げています。

## 安心して子育てができるまちづくり

- **おやこ・まるまるサポート事業** [新規] ▶ 5,559万3千円  
「妊娠期からの子育て支援」や「家庭児童相談」「ひとり親支援」など、おやこをまるまるサポートします。  
母子健康手帳の交付から、妊娠中の体調や不安、悩みごとの相談や支援を行い、子育て支援室に新たに配置する「ママ・パパかかりつけコーディネーター」や関係機関とともに、妊娠期から出産、子育て期まで切れ目なく子育てをサポートします。

- **ICT支援員配置事業** [新規] ▶ 815万9千円  
GIGAスクール構想に対応するため、教員の補助をする支援員を配置することで、ICT教育の充実を図ります。

- **医療福祉費支給事業（マル福）** [拡充] ▶ 734万円  
ひとり親家庭の外来・入院にかかる自己負担額を実質ゼロ円にするとともに、小児の外来にかかる受給対象者を中学3年生から高校3年生相当まで引き上げ、子育て世帯全体の負担を軽減します。

- **グローバル人材育成事業** [新規] ▶ 500万4千円  
国際社会で活躍できる人材を育成するため、小学校に英語専科講師の配置、中学校は英語力アップサポーターを配置し、英語コミュニケーション能力の向上を図ります。

- **みらい土曜塾学習支援事業** [拡充] ▶ 108万円  
学力向上のため、子どもの習熟状況に合わせた学習支援「みらい土曜塾」を行っています。令和3年度は実施場所を2カ所増やし、4カ所で実施します。

- **こども食堂支援事業** [拡充] ▶ 201万8千円  
こどもが安心して過ごすとともに、地域でこどもを見守り、地域コミュニティの拠点づくりができる「こども食堂」の実施箇所を1カ所増やし、6カ所で提供します。

- **ふれあい第1保育園改築事業** [継続] ▶ 1億5,543万円  
ふれあい第1保育園の耐震整備および定員増を実施し、安全安心な保育の確保と待機児童の解消を図ります。